



1

■花嫁行列復活に湧く根雨のまち

出雲街道の面影が残る根雨の町並みを広く知ってもらい、郷土の文化を後世に伝え、若者定住につなげようと、11月16日、『花嫁行列と長持唄』の催し（出雲街道根雨宿花嫁行列実行委員会主催）が開かれました。

今回、結婚式を挙げたのは、廣瀬俊介さんと真実さん（黒坂）。

長持唄が流れる中、ちょうちん持ちを先頭に、2人を乗せた人力車と親族の行列が、根雨3区の天理教南伯耆分教会から祇園橋、近藤家、日野町公舎を経由し、役場までの約1キロを練り歩きました。

当日は2人の門出を祝うかのよう雲一つない晴天。街道には行列をカメラに収めようと、町内外から写真愛好家が駆け付けたほか、ひと目見ようとたくさんの町民が訪れました。

花嫁行列復活に、 根雨のまちがにぎわう

▼出雲街道 花嫁行列と長持唄



写真愛好家らは、祇園橋や近藤家前、日野町公舎前、本陣の門前などの出雲街道の面影が残る場所を背景に、人力車に乗った紋付き袴姿の俊介さんと白無垢姿の真実さんを撮影し、町民らは沿道から「おめでとう」と祝福。根雨郵便局前では、根雨4区有志の皆さんが傘踊りを披露し、花を添えました。

訪れた町民からは「きれい。根雨のまちなかで花嫁行列が見れるなんて」と感動した様子。また、行列に合わせ移動し、街道を埋めた人の多さに「根雨のまちにたくさんの方があふれる様子を見たのは初めて」と、催しの反響に驚きました。



9

①ゆっくりと人力車に乗り込む花嫁
 ②ちょうちん持ちを先頭にいざ出発
 ③人力車の後につづら持ちらが続く
 ④出発前を多くのカメラマンが注目
 ⑤祇園橋を通過する行列に湧く見物客でにぎやかに ⑥スタッフも緊張しながら打合せ ⑦伸びのある歌声で長持唄を披露する民謡歌手の驚見 佑壽さん（米子市） ⑧趣あるたたずまいの根雨駅を背景に花婿、花嫁、親族らが記念撮影 ⑨無事歩き終え、笑顔があふれる俊介さん（左）と真実さん ⑩「おめでとう」の看板を持って祝福 ⑪根雨4区有志の皆さんが傘踊りで祝福 ⑫傘踊りが披露され、催しが華やかになった

5



8



7



6

傘踊りや「おめでとう」と書かれた看板で 門出を祝うもてなしの数々 行列に華やかさをプラス



12



10



11